

2022年11月11日

各 位

会 社 名	株式会社ガーラ
代表者名	代表取締役グループ CEO 菊川 暁 (コード:4777、スタンダード市場)
問合せ先	取締役 CFO 岡本 到 (TEL. 03-6822-6669)

「継続企業の前提に関する重要事象等」の解消に関するお知らせ

当社は、本日発表の2023年3月期第2四半期連結累計期間の連結決算において、「継続企業の前提に関する重要事象等」の記載を解消いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

当社グループは、「世界 No. 1 のグローバル・オンライン・コミュニティ・カンパニー」を目指し、継続的な収益の拡大を実現するため、ゲーム事業を中心にグローバルなビジネス展開を推進し、世界規模のビジネスネットワークの構築に向けて取り組んでまいりました。ゲーム事業ではオンラインゲーム事業からスマートフォンアプリ事業を主力事業に移行すべく、スマートフォンゲームアプリ「Flyff Legacy (フリフレガシー)」、 「Rappelz (ラペルズモバイル)」の開発とそのビジネスの推進を行ってまいりました。しかしながら、「Rappelz (ラペルズモバイル)」は、ゲームのクオリティの向上や機能強化のために開発期間が長期化し、サービス提供の大幅な遅延が生じたことにより収益獲得開始時期が後ろ倒しになったこと等の理由により、売上高が低調に推移しておりました。この結果、当社グループは2021年3月期において親会社株主に帰属する当期純損失を、2022年3月期において営業損失及び親会社株主に帰属する当期純損失を計上し、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況が存在しておりました。

一方、当第2四半期連結累計期間においてHTML5ゲーム「Flyff Universe (フリフユニバース)」のサービス提供を開始したことにより売上高が前年同四半期に比べて687.0%増加し、1,810,757千円となり、営業利益280,511千円、経常利益263,123千円及び親会社株主に帰属する四半期純利益172,922千円を計上し、営業損益、経常損益及び親会社株主に帰属する四半期純損益の各段階損益全てにおいて黒字化を達成いたしました。また、HTML5ゲーム「Flyff Universe (フリフユニバース)」はリリース後も売上高が順調に推移していることから安定的な収益基盤が確立されたと認識いたしました。

さらに、第6回新株予約権の全部並びに第15回新株予約権及び第16回新株予約権の一部について、権利行使が行われ、当第2四半期連結会計期間末の現金及び預金が1,720,400千円となり財務状況が大幅に改善されました。

以上より、当社グループは、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況は現時点において存在しないものと判断し、「継続企業の前提に関する重要事象等」の記載を解消しております。

株主の皆様、取引先をはじめとするステークホルダーの皆様には、大変ご心配をおかけいたしました。今後も更なる業績及び企業価値の向上に努めてまいりますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

以 上